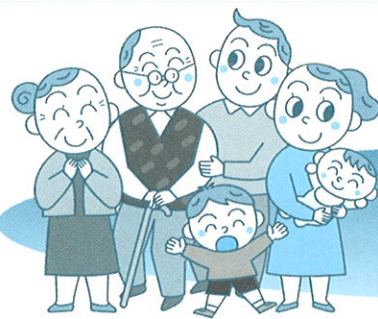




ボランティア情報

2011年5月発行 社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会

ボランティア募集

現在募集中のボランティア活動です。活動希望やお問い合わせは、とつかボランティアセンターまでご連絡ください。また、この他にも募集中の活動がありますのでご相談ください。

1) 肢体不自由のある子どもの介助

3～5歳の肢体不自由がある子どもの食事、遊び、移動などの手伝い。

【日 時】月曜日～金曜日 9:50～14:00

※一年を通じて週1回以上できる方。体力に自信のある方。

【場 所】戸塚地域療育センター（川上町4-4）

【実費弁償】交通費あり

2) 知的障がいがある方の作業所への送迎

知的障がいがある方の作業所へバスで行く際の付き添い。

【日 時】水・金曜日 午前中

【場 所】名瀬町から岡津町

【実費弁償】あり



3) デイサービスでのお手伝い

高齢の方が通うデイサービスでのお茶出し、ドライヤーかけ、レクリエーションのお手伝い。

【日 時】月～土 9:30～16:00 時間応相談

【場 所】

平戸地域ケアプラザ（平戸2-33-57）

上矢部地域ケアプラザ（上矢部町2342）

汲沢地域ケアプラザ（汲沢町936）

南戸塚地域ケアプラザ（戸塚町2626-13）

東戸塚地域ケアプラザ（川上町4-4）

原宿地域ケアプラザ（原宿4-36-1）

4) 知的障がいがある子どもたちと一緒に遊ぶ

○南戸塚地域ケアプラザ「もぐもぐ」

知的障がいがある小学生たちと遠足、外遊び、調理などをして一緒に遊ぶ。

【日 時】毎月第3土曜日 10:00～14:00

※24年3月は第2土曜日

【実費弁償】なし

○上矢部地域ケアプラザ「はなうた」

知的障がいがある小中学生たちと音楽鑑賞、体操などを一緒に遊ぶ。

【日 時】毎月第1日曜日 9:45～13:00

※6月6日が初回

【実費弁償】交通費1回500円

ボランティア相談・情報検索のご案内

●ボランティア相談窓口

（福祉保健活動拠点フレンズ戸塚1階）

日・祝日 9:00～17:00

TEL: (866) 8483 FAX: (862) 5890

●地域のボランティア活動取材記事 HP

（とつか区社協電子日記）

<http://blogs.dion.ne.jp/wel/>

●区内ボランティア情報 HP

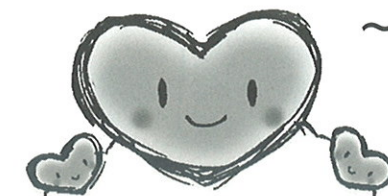
<http://www.totsuka-welnet.jp>



2011年5月号(第51号)

発行/企画/取材『社協とつか編集会議』

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会
住 所: 〒244-0003 戸塚区戸塚町167-25
TEL: 045-866-8434
FAX: 045-862-5890
E-mail: totsukaku@trust.ocn.ne.jp



～誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちをめざして～

第2期とつかハートプラン （戸塚区地域福祉保健計画）スタート!

「第2期とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）」がいよいよ始まりました。

これは「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまち」をめざし、戸塚の地域課題の解決に取り組む5年間（平成23年～27年度）の計画で、多くの区民の意見をもとに検討され、策定されたものです。戸塚区全体としての区計画およびケアプラザエリアごとの10の地区別計画を推進していきます。また、各地区社協および団体が策定した個別計画もスタートします。

区社協は区計画および地区別計画の推進、地区社協・団体計画の推進の支援に取り組む予定です。わたしたちの戸塚をより住みやすくするため、いっしょにできることから始めてみませんか。

●詳しい取組は冊子でござんください。（区社協窓口、区役所等で配布しています）

●区計画・地区別計画は戸塚区ホームページにも掲載されています。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/fukuho/keikaku/top.html>



とつかハートプラン発表会での発表者のみなさんとウナシー（3月10日戸塚公会堂）



とつかハートプラン（青）と地区社協・団体計画（オレンジ）

～戸塚区社協は60周年～

平成23年3月19日、戸塚区社会福祉協議会は設立60周年を迎えました。これからも皆さまとともに、誰もが安心して自分らしく暮らせる戸塚をつくるため、共に歩んでまいります。

平成22年度区社協賛助会員のみなさん ありがとうございました

区社協では区民の皆さまからの世帯会費や区社協事業にご賛同いただいている会員の皆さま（一般会員、賛助会員）からの会費により、誰もが安心して自分らしく暮らせる戸塚を目指す事業展開を行っています。

「ぐるーぷ・ちえのわ」、高橋志津江、岡ミチ子、遠藤鷹治、明るい社会づくり運動戸塚協議会、藤本和子、池内サチ子、鳥居恵美子、上矢部地区社会福祉協議会、岩本知子、永田政信、佐々木美恵子、湯江裕美子、高橋加代吉、齋藤徳子、アカンパニー戸塚、吉田さわ子、入内嶋勇、香山一江、井田君江、石井喜久栄、村山幸一、佃初美、六国建設株式会社、杉山順三郎、深野喜久子、有賀美代、平戸平和台地区連合町内会、芹ヶ丘ボランティア青空、横浜農業協同組合、三枝木林治、依田美恵子、樋泉舟水、医療法人社団友泉会 小泉小児クリニック、株式会社長野工務店、川上地区連合町内会、小松崎みつ江、藤田俊一、大山勲夫、梅井秀夫、安藤はな子、野口稔、三枝木英子、株式会社ウィズ、関口健二、株式会社石半、五反田佐千子、仁天堂薬局、株式会社ハマ住センター、坂井学（敬称略・順不同）

紹介します！

地域のこんな活動・あんな活動

社協とつか編集員取材記事

上矢部地区

大盛況の食事会「お茶の間」

上矢部地区民生・児童委員協議会では、高齢者の憩いの場として①食事会「お茶の間」（年6回）、②おやつが主の「おしゃべりティータイム」（年3回）の二つを高齢者支援事業として実施しています。

「お茶の間」の内容は、昼食後、上矢部および名瀬ケアプラザスタッフにお年寄りの日常生活や健康面に関するアドバイスをお願いしています。具体的には「浜ちゃん体操」「認知症予防」や「後見人制度」の仕組みなど高齢者の方々にとって参考になる事柄を丁寧に解説され、参加者の皆さんが真剣に聞き入っています。講座の後は体操、歌、折り紙、脳トレなどに興じ会場爆笑のうちに閉会。

以上豪華な？昼食と楽しさいっぱいの「お茶の間」です。70歳以上の方が対象ですが、年々増加の一途をたどり毎回50名に達する盛況ぶり。民生委員一同、さらに充実した内容を目指したいと張り切っています。

【連絡先】

上矢部地区民生委員児童委員協議会 村田 友子

☎045(811)0264



食事会「お茶の間」を支える民生委員02.25

下倉田地区

「ケアプラザ祭り」へようこそ！！

平成22年12月4日（土）第5回目の下倉田地区「ケアプラザ祭り」が開催されました。当日、雲一つなく晴れわたり、まさに祭日和となり、各地域（町内会・自治会）からおよそ延べ600名の参加、大盛況の中で開催することができました。今年も昨年に続き、実行委員会方式で行いました。

部屋の中では、各サークルからの発表会及び「折り紙」や「絵画」等の展示があり、出演者や見学者の熱気に圧倒されました。

屋外スペースでは、恒例の「お餅つき」で、多くの参加者に食していただこうと、朝早くから準備をしました。

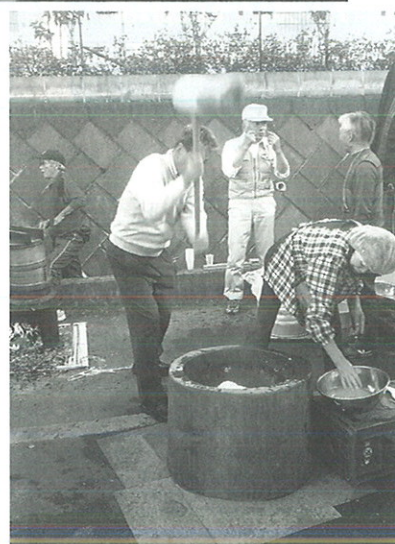


～模擬店の担当～

- 綿菓子（家庭防災員メンバー）
- 鉢植え、クッキーなど（開く会）
- 焼き鳥（文化体育部）
- あてクジ、ポップコーン（子育て支援チーム）
- 赤飯、お餅、豚汁（民児協、保健活動推進員）
- やきそば（グリーンパーク自治会）
- 輪投げ、ゲーム、地域検定クイズ他（文化部）
- 血管年齢測定（保健活動推進員）
- ゴミ分別指導（環境事業推進員）

【連絡先】 下倉田地区社会福祉協議会 須藤

☎045(866)2020



●東日本大震災被災地への支援について

❖ 災害時のボランティア活動について ❖

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で被災された方々、ご家族の皆様は心よりお見舞い申し上げます。地震発生以後、多くの方々から被災された地域のためにといったお問い合わせをいただいておりますが、未曾有の災害であり、発生直後は遠方からの個人ボランティアを受け入れられる状況ではありませんでした。

今後はボランティア活動に大きな期待が寄せられています。一方でボランティア活動が被災地の人々や他のボランティアの負担や迷惑にならないよう、ボランティア一人ひとりが自分自身の行動と安全に責任を持つ必要があります。

被災地にそれぞれの災害ボランティアセンターが立ち上がっていますので、刻々と変化する現地の状況を確認して下さい。

○被災地のボランティア受入状況を確認するためには

●横浜市災害ボランティアネットワーク会議

<http://www.yokohama-saigai-vol-net.jp>

●災害時のボランティア活動の注意事項を確認するためには

<http://www.shakyo.or.jp/saigai/katudou.html>



横浜市社協職員が応援要員として派遣されている釜石市の災害ボランティアセンター（岩手県）

❖ 地震災害におけるボランティア・NPO活動支援のための募金について ❖

共同募金会では被災地で活動するボランティア団体・NPOへの支援募金の募集を行っています。

◇三井住友銀行 東京公務部

（普）0162085「社会福祉法人 中央共同募金会 災害ボランティア口」

❖ 被災者支援のための義援金について ❖

共同募金会及び日本赤十字社では「東日本大震災義援金」という名称で義援金募集を行っています。

共同募金会 振込口座

※ 振込金受領書等をもって税制上の優遇措置（所得税・法人税）の適用対象となります。

◇ゆうちょ銀行 00170 - 6 - 518「中央共同募金会 東日本大震災義援金」

◇りそな銀行 東京公務部 （普）0036576「社会福祉法人中央共同募金会」

◇三井住友銀行 東京公務部 （普）0155400「社会福祉法人中央共同募金会災害口」

◇三菱東京UFJ銀行 本店 （普）0031265「社会福祉法人中央共同募金会」

日本赤十字社 ◇郵便振替 00140 - 8 - 507「日本赤十字社東日本大震災義援金」

善意銀行寄託者一覧（平成22年4月～23年3月）

横浜東戸塚ライオンズクラブ、大洋建設株式会社、（有）ナオミ商会、コープかながわハーモス深谷店組合員一同、神奈川土建横浜戸塚支部、斉藤すみゑカラオケ教室、横浜戸塚中央ライオンズクラブ、プリジストン労働組合横浜支部、戸塚宿西口ふれあいイベント委員会、汲沢電設有限会社、（有）P・O・C、加藤武、横浜市立上矢部小学校職員一同、舞岡まちづくり塾、戸塚西口ルート1商店会、戸塚泉米民謡舞踊連合会、戸塚区少年野球連盟、戸塚区連合町内会自治会連絡会、琵琶だるま会、とつかα生涯学習サークル、戸塚フラダンス&ハワイアンチャリティフェスティバル実行委員会、横浜市戸塚スポーツセンター、森テル、戸塚区三曲協会、戸塚区四丁目皇寿会、樺沢孝、（社）ガールズアウト日本連盟神奈川県第92団、戸塚区民まつり実行委員会、戸塚文化協会、山崎すいの、高齢者食事サービスグループ「りんどう」、金子正治、㈱日立製作所横浜支社、日立INSソフトウェア㈱、㈱日立アドバンスシステムズ、㈱日立アドバンスデジタル、日立コンシューマエレクトロニクス㈱、日立コンシューマ・マーケティング㈱流通研修所、㈱日立精映テック、㈱日立ICTビジネスサービス、㈱日立情報通信エンジニアリング、㈱日立ソリューションズ、日立電子サービス㈱、㈱日立製作所ソフトウェア事業部、㈱日立製作所通信ネットワーク事業部、平成23年戸塚区消防出初式実行委員会、戸塚中学校第七期卒業生「さくら会」、神奈川電気工事工業組合戸塚地区支部（敬称略・順不同）